

福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力はくらしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。



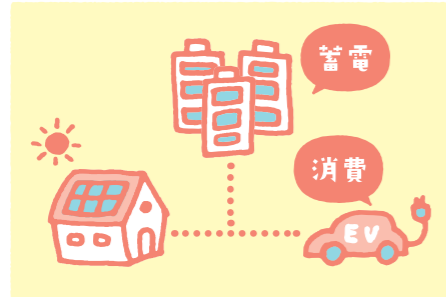
## ！太陽光で発電した電気を売っているみなさま！ 2019年11月以降、買取期間が満了した後は こんな方法が選べます。

買取期間の満了後、余った電力の活用方法は、2つあります。



### 1 自宅で使う

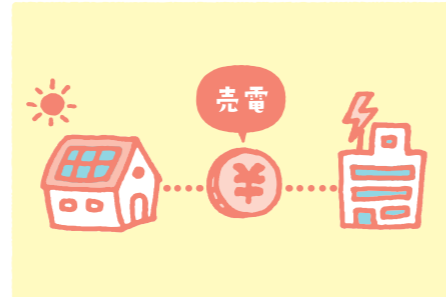
電気自動車や蓄電池・エコキュートなどと組み合わせて自宅で使う。



蓄電池や、電気自動車に充電して、電気自動車の動力や夜間の電化製品の電力として使用。

### 2 電力会社と契約する

電力会社などと個別に契約して、余った電力を売る。



各社のさまざまな買取メニューから、希望に合うプランを選択。

詳しくはこちら→ 経済産業省 資源エネルギー庁「どうする？ソーラー」

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saiene/solar-2019after/](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/solar-2019after/)

中部電力の  
買い取りプランも  
ぜひチェック  
してください！

### 中部電力の「新たなデンキ買い取りサービス」はじまっています！

買取期間満了後、太陽光発電で余ったデンキを電気料金、Amazonギフト券、WAONポイントなどおトクに交換できる新しい買い取りサービスです。

詳しくはこちら→ 「新たなデンキ買い取りサービス」  
<https://katene.chuden.jp/sotsufit.html>



太陽光発電の買い取り、自分に合ったプランが見つかるかも。

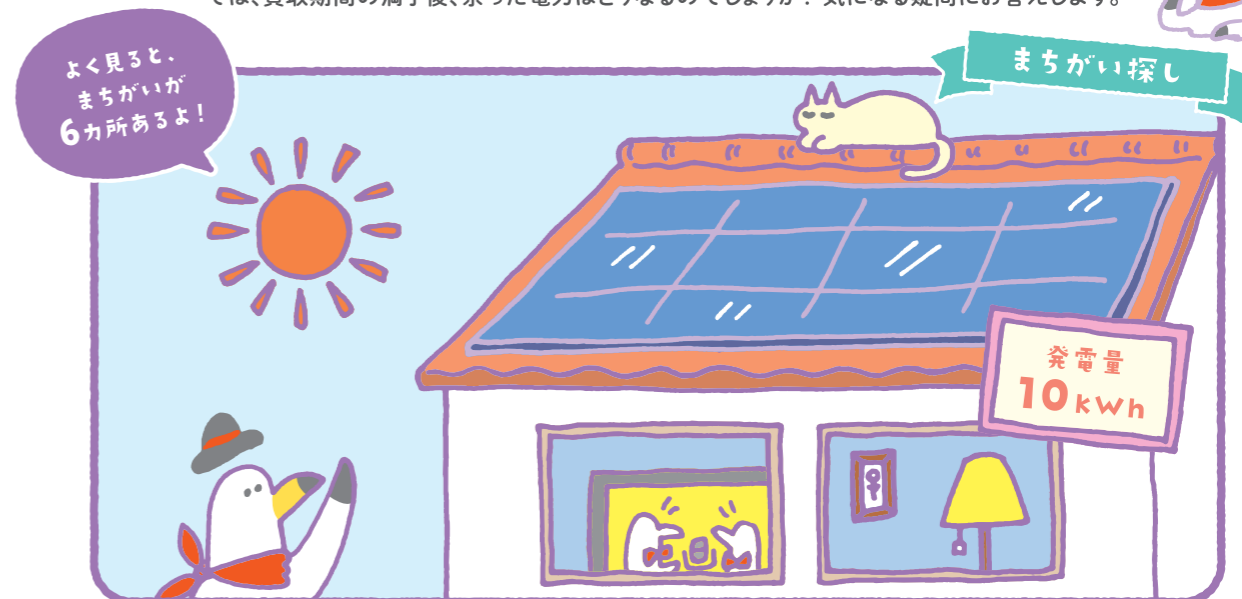
ミラエネのバックナンバーはこちら  
ご意見・ご感想をお寄せください！

URL▷ <http://kirakira-mag.jp/miraene>



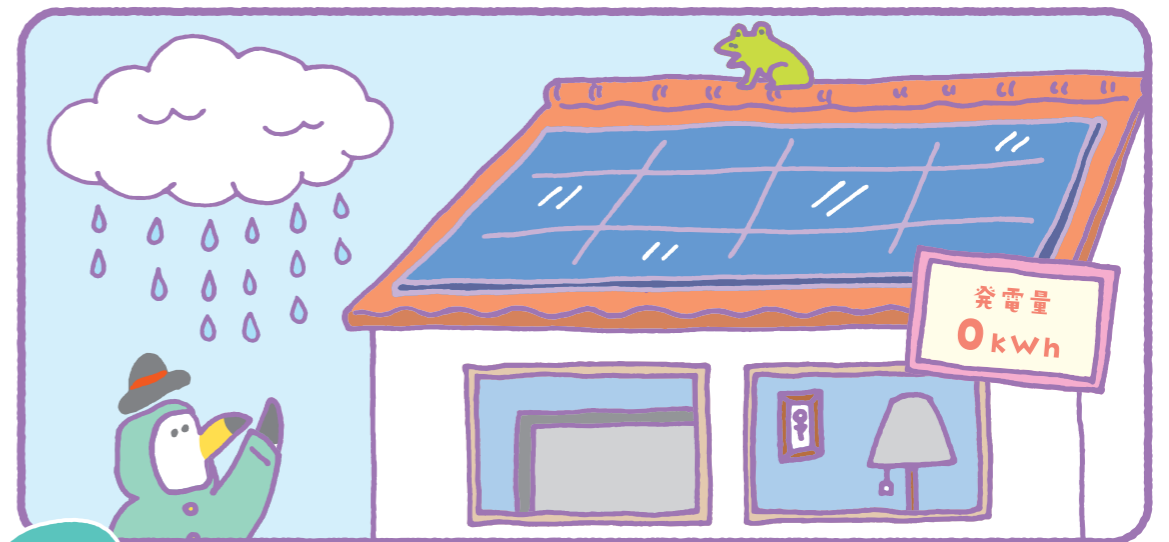
## 買取期間が終了すると、 太陽光発電ってどうなっちゃうの？

住宅用太陽光発電でつくられた電力のうち余った電力は、国の固定価格買取制度のもと、一定価格で電力会社が買い取っています。その買取期間は10年間。この制度は2009年から始まっているので、2019年11月から順次、買取期間の満了をむかえます。では、買取期間の満了後、余った電力はどうなるのでしょうか？ 気になる疑問にお答えします。



よく見ると、ましがいが6カ所あるよ！

ましがいが探し



ヒント

太陽光発電は、天候によって発電量が大きく変わってしまうよ！